

個人認証用証明書CAのプライベート化による、証明書のインストール方法の変更点を知りたい

問題

個人認証用証明書CAのプライベート化による、証明書のインストール方法の変更点を知りたい。

解決方法

CA切り替え後の2023年12月14日以降は、証明書のインストール方法について次の点が変更となります。

- 証明書ストア（証明書が保管される領域）は、「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)」にチェックを入れてください。

← 証明書のインポート ウィザード

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

☒ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

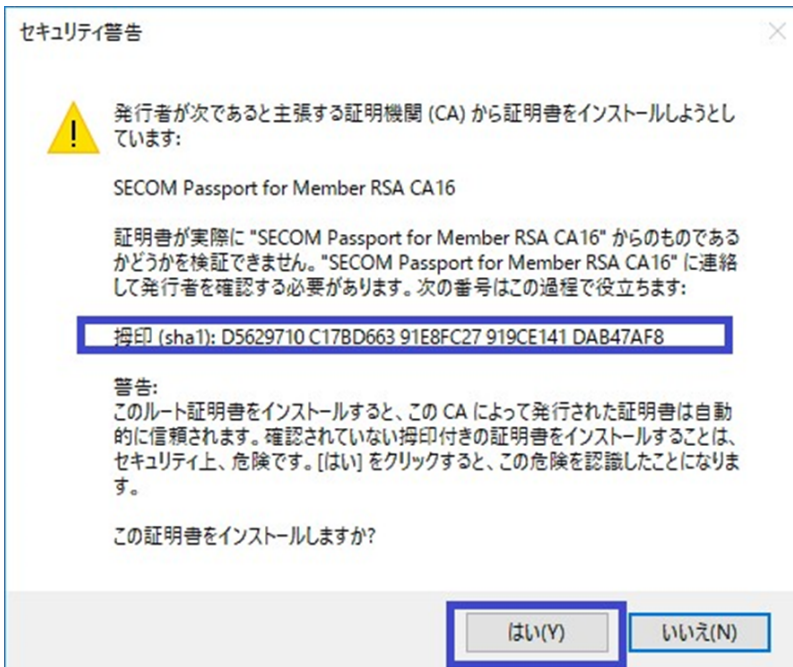
☐ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:

参照(R)...

次へ(N) キャンセル

- ルート証明書がインストールされていない場合、セキュリティ警告画面がポップアップします。
「拇印 (sha1)」が「D5629710 C17BD663 91E8FC27 919CE141 DAB47AF8」であることを確認してください。



上記変更点を含めたインストールの方法は、[手順書更新版\(PDF\)](#)をご確認ください。マニュアル更新版の内容は2023年12月14日以降に[現在の手順書](#)に反映します。

関連記事

- 電子証明書自動発行支援システムにアクセスするときに、登録担当者証明書の選択を要求される
- 個人認証用証明書CAのプライベート化による、証明書のインストール方法の変更点が知りたい
- 登録担当者用証明書を別のPCに移動/コピーしたい
- ブラウザでのクライアント証明書認証時、エラーが表示される（2021年8月31日以降）
- S/MIME署名されたメールを開くと、証明書検証エラーが表示される（2021年8月31日以降）